

市町村のがん検診事業の状況について

大腸がん検診

青森県がん・生活習慣病対策課

令和2年10月27日

大腸がん検診

1. 指針への対応状況

◆がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針

死亡率の減少効果について科学的根拠のあるがん検診が、市町村の事業として行われるよう国が示した指針。

がん検診の種類	がん検診の内容		
	検査方法	対象者	受診間隔
大腸がん検診	問診、便潜血検査（2日法）	40歳以上の男女	年1回

大腸がん検診（集団検診） 39市町村で実施 → 指針順守は33市町村（昨年度：33/40）

市町村名	令和2年度 指針への対応状況					
	検査方法	39	対象者	33	検診間隔	39
青森市	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
弘前市	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
八戸市	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
黒石市	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
五所川原市	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
十和田市	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
三沢市	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
むつ市	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
つがる市	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
平川市	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
平内町	問診・便潜血検査(2日法)	○	30歳以上の男女	×	年1回	○
今別町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
蓬田村	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
外ヶ浜町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
鯉ヶ沢町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
深浦町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
西目屋村	新型コロナウイルス感染症対策のため未実施		同左		同左	
藤崎町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
大鰐町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
田舎館村	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
板柳町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
鶴田町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
中泊町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
野辺地町	問診・便潜血検査(2日法)	○	30歳以上の男女	×	年1回	○
七戸町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
六戸町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
横浜町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
東北町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
六ヶ所村	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
おいらせ町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
大間町	問診・便潜血検査(2日法)	○	30歳以上の男女	×	年1回	○
東通村	問診・便潜血検査(2日法)	○	20歳以上の男女	×	年1回	○
風間浦村	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
佐井村	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
三戸町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
五戸町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
田子町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
南部町	問診・便潜血検査(2日法)	○	30歳以上の男女	×	年1回	○
階上町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
新郷村	問診・便潜血検査(2日法)	○	20歳以上の男女	×	年1回	○

大腸がん検診（個別検診） 28市町村で実施 → 指針順守は24市町村（昨年度：20/26）

市町村名	令和2年度 指針への対応状況					
	検査方法	28	対象者	24	検診間隔	28
青森市	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
弘前市	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
八戸市	問診・便潜血検査(2日法)	○	65歳以上及び40歳以上の心身障がい者	(○)	年1回	○
黒石市	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
五所川原市	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
十和田市	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
三沢市	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
むつ市	問診・便潜血検査(2日法)(R1年度開始)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
つがる市	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
平川市	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
平内町	問診・便潜血検査(2日法)	○	41～61歳の5歳刻みの男女	(○)	5年に1回	(○)
今別町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
蓬田村	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
外ヶ浜町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
鯉ヶ沢町	—	—	—	—	—	—
深浦町	—	—	—	—	—	—
西目屋村	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
藤崎町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
大鰐町	—	—	—	—	—	—
田舎館村	—	—	—	—	—	—
板柳町	—	—	—	—	—	—
鶴田町	—	—	—	—	—	—
中泊町	—	—	—	—	—	—
野辺地町	問診・便潜血検査(2日法)	○	30歳以上の男女	×	年1回	○
七戸町	—	—	—	—	—	—
六戸町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
横浜町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
東北町	—	—	—	—	—	—
六ヶ所村	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
おいらせ町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
大間町	問診・便潜血検査(2日法)	○	30歳以上の男女	×	年1回	○
東通村	問診・便潜血検査(2日法)	○	20歳以上の男女	×	年1回	○
風間浦村	—	—	—	—	—	—
佐井村	—	—	—	—	—	—
三戸町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
五戸町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
田子町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
南部町	問診・便潜血検査(2日法)	○	30歳以上の男女	×	年1回	○
階上町	問診・便潜血検査(2日法)	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
新郷村	—	—	—	—	—	—

[令和2年度がん検診に関する調査（がん・生活習慣病対策課調べ）] ※指針を遵守=○、事業全体としては指針を遵守=(○)、遵守していない=×

大腸がん検診

2. 市町村チェックリスト実施率 集団検診機関チェックリスト実施率

◆チェックリスト実施率 = 技術・体制指標

がん検診に関与する機関（市町村、検診機関、県）が、最低限整備すべき技術・体制について「事業評価のためのチェックリスト」に基づき点検し、その結果を実施率として数値化した指標。

<大腸がん検診> 市町村チェックリスト実施率(令和元年度) 1

(1) 県全体の市町村チェックリスト実施率の状況

集団検診	大腸がん検診				個別検診	大腸がん検診			
	H27		R1			H28		R1	
	順位	都道府県名	順位	都道府県名		順位	都道府県名	順位	都道府県名
		CL実施率 (%)		CL実施率 (%)			CL実施率 (%)		CL実施率 (%)
-	全国	-	全国	-	全国	-	全国		
	79.2		80.3		61.6		70.2		
1	香川県	1	新潟県	1	福井県	1	福井県		
	98.7		97.9		94.3		96.2		
		
38	青森県	15	青森県	33	青森県	28	青森県		
	69.7		88.3		55.6		69.2		
		
47	沖縄県	47	沖縄県	47	秋田県	47	沖縄県		
	54.9		55.3		33.0		51.2		

地域別のR1チェックリスト実施率 (%)

青森	津軽	八戸	西北五	上十三	下北
84.2	94.0	76.9	94.6	88.0	94.2

地域別のR1チェックリスト実施率 (%)

青森	津軽	八戸	西北五	上十三	下北
70.2	67.3	66.2	62.5	68.6	88.5

＜大腸がん検診＞ 市町村チェックリスト実施率（令和元年度） 2

（2）特に市町村の実施率向上が必要な項目（助言・指導項目）の状況

No	チェックリスト項目	実施状況	
		区分	R1
1	対象者全員に対して個別の受診勧奨を行う。	集団	33 / 40
		個別	22 / 29
2	未受診者に対して再勧奨を行う。	集団	13 / 40
		個別	9 / 29
3	個人別の受診台帳を作成する。 （受診歴等の管理）	集団	37 / 40
		個別	24 / 29
4	受診勧奨時にがん検診の意義や精密検査の必要性等をリーフレット等で説明する。	集団	39 / 40
		個別	22 / 29
5	精密検査の結果を漏れなく把握する。	集団	40 / 40
		個別	27 / 29
6	市町村・検診機関・精検機関で精検結果を共有する。	集団	38 / 40
		個別	14 / 29

No	チェックリスト項目	実施状況	
		区分	R1
7	精密検査未受診者への個別の受診勧奨を行う。	集団	40 / 40
		個別	24 / 29
8	基準に沿った仕様書（精度管理項目を明記）を作成し、委託検診機関を選定する。	集団	37 / 40
		個別	16 / 29
9	検診機関へ精度管理評価をフィードバックする。	集団	33 / 40
		個別	3 / 29
10	プロセス指標を全体、性別・年齢5歳階級別、検診機関別、検診受診歴別に集計し、把握する。	集団	24 / 40
		個別	9 / 25
11	要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名の一覧を提示する。	集団	37 / 40
		個別	14 / 29

（※No 10は全てのプロセス指標を把握している市町村の数）

＜大腸がん検診＞ 集団検診機関チェックリスト実施率(令和元年度) 1

項目	設問	実施機関数 ／調査対象 機関数	項目	設問	実施機関数 ／調査対象 機関数
①受診者への説明	(1) 便潜血検査陽性で要精密検査となった場合には、必ず精密検査を受ける必要があることを説明しましたか	6 / 6	②検査の精度管理	検査をどこで行っているか	自施設 4 外注 2
	(2) 精密検査の方法について説明しましたか	6 / 6		(1) 検査は、免疫便潜血検査2日法を行いましたか	6 / 6
	(3) 精密検査結果は市区町村等へ報告すること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することを説明しましたか	6 / 6		(2) 便潜血検査キットのキット名、測定方法(用手法もしくは自動分析装置法)、カットオフ値(定性法の場合は検出感度)を仕様書にすべて明記しましたか	5 / 6
	(4) 検診の有効性に加えて、がん検診で必ずがんを見つけられるわけではないこと(偽陰性)、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合もあること(偽陽性)など、がん検診の欠点について説明しましたか	6 / 6		(3) 大腸がん検診マニュアル(2013年日本消化器がん検診学会刊行)に記載された方法に準拠して行いましたか	6 / 6
	(5) 検診受診の継続が重要であること、また、症状がある場合は医療機関の受診が重要であることを説明しましたか	6 / 6	③検体の取り扱い	検査をどこで行っているか	自施設 4 外注 2
	(6) 大腸がんがわが国のがん死亡の上位に位置することを説明しましたか	5 / 6			

＜大腸がん検診＞ 集団検診機関チェックリスト実施率（令和元年度） 2

項目	設問	実施機関数 ／調査対象 機関数	項目	設問	実施機関数 ／調査対象 機関数
③ 検体の 取り扱い	(1) 採便方法についてチラシやリーフレット（採便キットの説明書など）を用いて受診者に説明しましたか	6 / 6	④ システム としての 精度管理	(1) 受診者への結果の通知・説明、またはそのための市区町村への結果報告は、検体回収後2週間以内にしましたか	6 / 6
	(2) 採便後即日（2日目）回収を原則としましたか（離島や遠隔地は例外とします）	6 / 6		(2) がん検診の結果及びそれに関わる情報について、市区町村や医師会等から求められた項目を全て報告しましたか	6 / 6
	(3) 採便後は検体を冷蔵庫あるいは冷所に保存するよう受診者に指導しましたか	6 / 6		(3) 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果（内視鏡診断や生検結果、内視鏡治療または外科手術所見と病理組織検査結果など）について、市区町村や医師会から求められた項目の積極的な把握に努めましたか	4 / 6
	(4) 受診者から検体を回収してから自施設で検査を行うまでの間あるいは検査施設へ引き渡すまでの間、冷蔵保存しましたか	6 / 6		(4) 自施設の検診結果について、要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度等のプロセス指標値を把握しましたか	5 / 6
	(5) 検査施設では検体を受領後冷蔵保存しましたか	6 / 6		(6) プロセス指標値やチェックリストの遵守状況に基づいて、自施設の精度管理状況を評価し、改善に向けた検討を行っていますか あるいは、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市区町村、医師会等から指導・助言等があった場合は、それを参考にして改善に努めましたか	4 / 6
	(6) 検体回収後原則として24時間以内に測定しましたか（検査機器の不調、検査提出数が想定以上に多かった場合を除きます）	6 / 6			
	(7) 検診結果は少なくとも5年間は保存していますか	6 / 6			

大腸がん検診

3. プロセス指標

◆プロセス指標

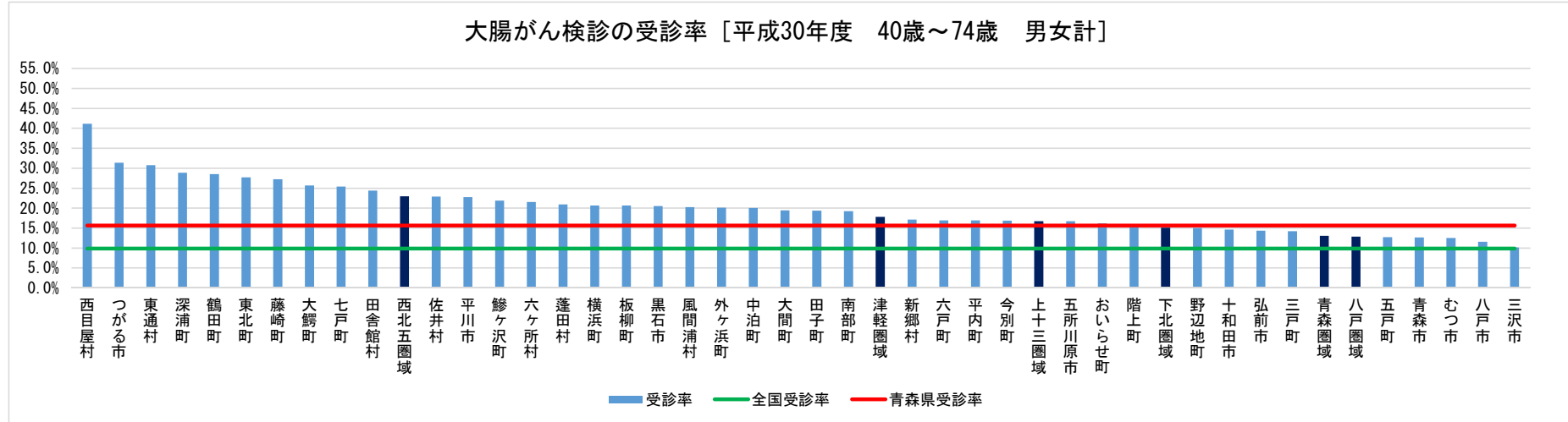
市町村のがん検診事業の各プロセス（受診者の募集、スクリーニング、精密検査への誘導、精密検査、事業評価）が適切に行われているかを評価するための指標。

平成30年度 大腸がん検診の受診率 (総数分)

1. 大腸がん検診の受診率

受診率は、検診を受けるべき対象者が、実際に検診を受けたかを測る指標で、高いことが望ましい。

対象者数(分母)は対象年齢の全住民で、受診者数(分子)は市町村事業の受診者数であり、職域や人間ドックで受診している者は含まれていない。



<大腸がん検診の受診率 [平成30年度 40歳～74歳 男女計] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
受診率	9.9%	15.6%	13.1%	17.8%	12.8%	23.0%	16.7%	15.1%	12.6%	14.4%	11.5%	20.5%	16.7%	14.6%	10.1%	12.5%	31.3%	22.7%
順位	—	—	—	—	—	—	—	—	37位	34位	39位	18位	29位	33位	40位	38位	2位	12位
受診者数	5,908,550	101,125	20,414	25,070	20,726	15,087	14,269	5,559	18,244	12,182	13,229	3,456	4,652	4,587	1,839	3,636	5,104	3,512
対象者数	59,963,886	646,635	156,341	140,727	161,683	65,669	85,300	36,915	144,463	84,644	114,777	16,841	27,830	31,399	18,123	29,037	16,284	15,457
区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
受診率	16.9%	16.8%	20.9%	20.1%	21.9%	28.8%	41.1%	27.2%	25.7%	24.4%	20.6%	28.5%	20.0%	15.0%	25.4%	17.0%	20.7%	27.8%
順位	27位	28位	15位	20位	13位	4位	1位	7位	8位	10位	17位	5位	21位	32位	9位	26位	16位	6位
受診者数	993	228	304	645	1,116	1,231	260	2,005	1,278	942	1,435	1,824	1,160	1,026	1,999	901	460	2,423
対象者数	5,861	1,357	1,455	3,205	5,097	4,271	632	7,368	4,973	3,862	6,950	6,396	5,791	6,838	7,871	5,314	2,226	8,728
区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村						
受診率	21.5%	16.1%	19.5%	30.8%	20.3%	22.9%	14.2%	12.7%	19.3%	19.2%	15.3%	17.1%						
順位	14位	30位	22位	3位	19位	11位	35位	36位	23位	24位	31位	25位						
受診者数	1,034	1,983	528	937	212	246	732	1,130	539	1,794	1,110	209						
対象者数	4,801	12,301	2,713	3,046	1,045	1,074	5,151	8,871	2,787	9,328	7,247	1,221						

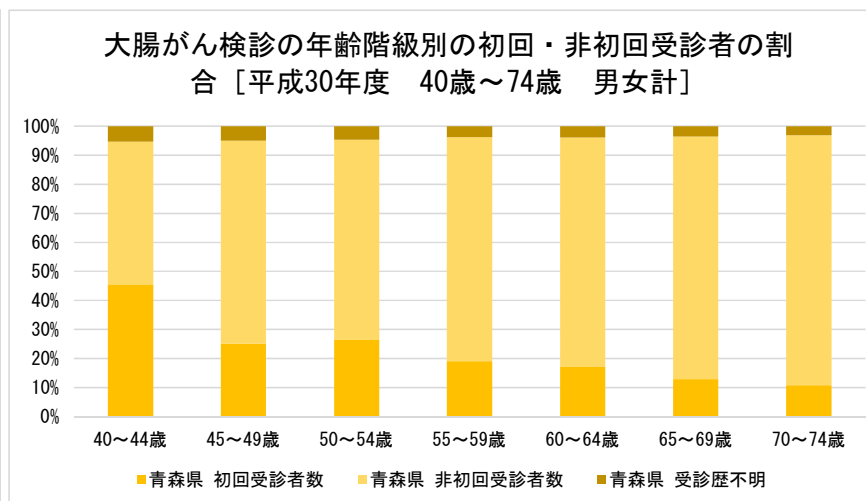
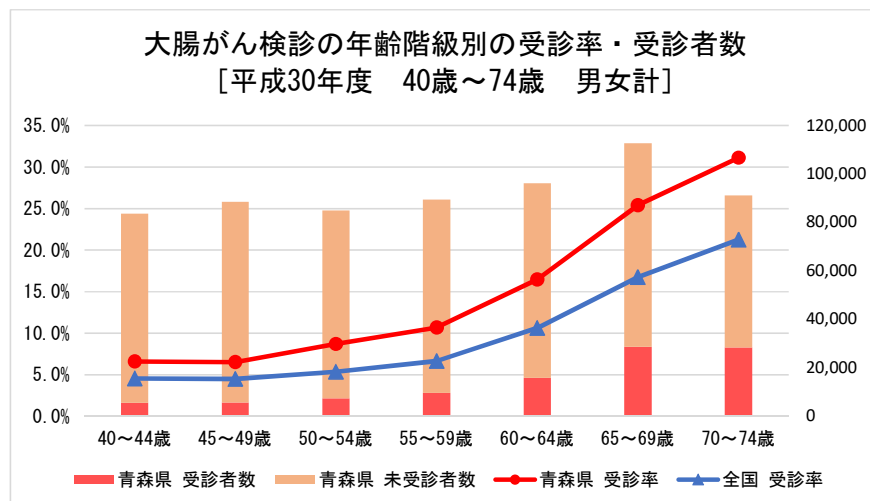
[受診率の計算方法について]
 受診者数÷対象者数=受診率
 ※プロセス指標に合わせ75歳未満の受診率を計算しているため他の統計の受診率と異なる。

(出典：H30年度地域保健・健康増進事業報告)

2. 大腸がん検診の受診者の状況

[自治体名：青森県]

検診受診者の年齢階級別の受診者数等により受診者の特性（有病率の高い年齢層に偏っていないか、初回受診者は多いか等）を確認する。



<大腸がん検診の年齢階級別の受診者数・受診率 [平成30年度 男女計]>

区分		40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計	40～69歳	40～74歳
青森県	対象者数	83,617	88,576	84,989	89,456	96,162	112,667	91,168			646,635	555,467	646,635
青森県	受診者数	5,516	5,783	7,401	9,567	15,851	28,621	28,386	21,173	17,111	139,409	72,739	101,125
青森県	初回受診者数	2,512	1,451	1,972	1,820	2,715	3,671	3,080	1,745	1,798	20,764	14,141	17,221
青森県	非初回受診者数	2,710	4,041	5,084	7,382	12,513	23,922	24,408	18,824	14,783	113,667	55,652	80,060
青森県	受診歴不明	294	291	345	365	623	1,028	898	604	530	4,978	2,946	3,844
青森県	受診率	6.6%	6.5%	8.7%	10.7%	16.5%	25.4%	31.1%				13.1%	15.6%
全国	対象者数	9,251,699	9,694,028	8,341,971	7,612,588	7,616,423	9,328,352	8,118,825			59,963,886	51,845,061	59,963,886
全国	受診者数	421,444	435,779	445,614	506,095	809,325	1,563,407	1,726,886	1,381,263	1,158,858	8,448,671	4,181,664	5,908,550
全国	初回受診者数	192,294	113,748	109,634	105,467	165,572	251,689	209,884	149,342	124,139	1,421,769	938,404	1,148,288
全国	非初回受診者数	198,424	290,634	304,858	366,712	595,097	1,215,897	1,400,385	1,130,606	939,036	6,441,649	2,971,622	4,372,007
全国	受診歴不明	30,726	31,397	31,122	33,916	48,656	95,821	116,617	101,315	95,683	585,253	271,638	388,255
全国	受診率	4.6%	4.5%	5.3%	6.6%	10.6%	16.8%	21.3%				8.1%	9.9%

※受診者数はH30年度の受診者数である。

※初回受診者数と非初回受診者数の合計が受診者数と一致しない、または初回受診者数と非初回受診者数を計上していない市町村があるため、そのような場合は受診歴不明として計上している。

※対象者数から受診者数を除いた人数を未受診者数と定義しているが、実際は職場や人間ドック等でがん検診を受診している者が含まれている。

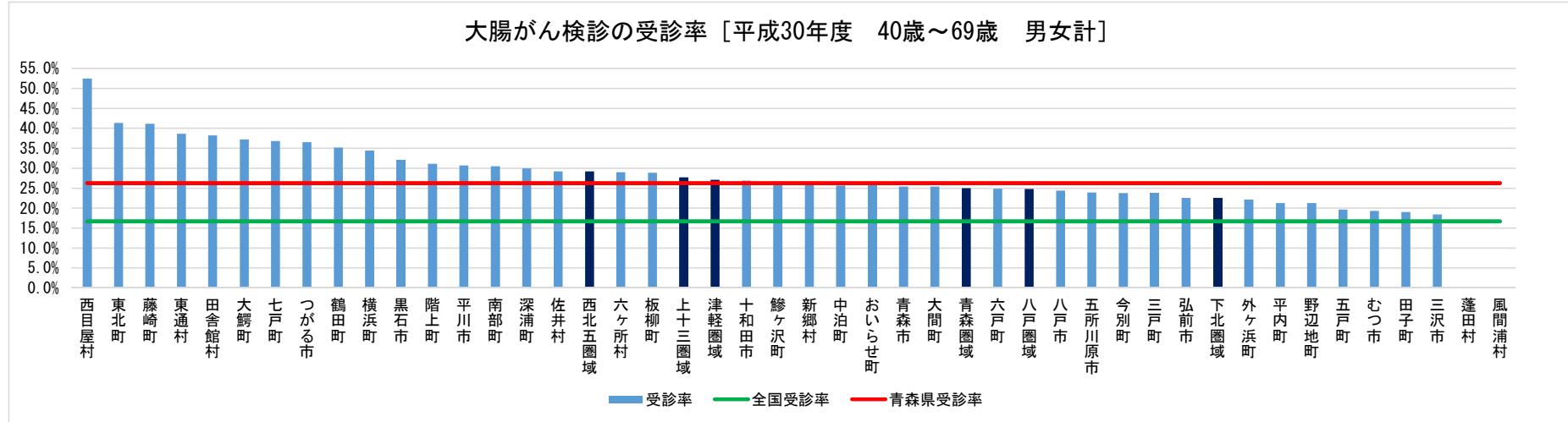
(出典：H30年度地域保健・健康増進事業報告)

平成30年度 大腸がん検診の受診率 (国保分)

1. 大腸がん検診の受診率

受診率は、検診を受けるべき対象者が、実際に検診を受けたかを測る指標で、高いことが望ましい。

対象者数(分母)及び受診者数(分子)は対象年齢の全住民であり、職域や人間ドックで受診している者は含まれていない。



<大腸がん検診の受診率 [平成30年度 40歳～69歳 男女計] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
受診率	16.7%	26.3%	25.0%	27.1%	24.8%	29.2%	27.7%	22.5%	25.4%	22.6%	24.4%	32.1%	23.9%	26.9%	18.4%	19.3%	36.5%	30.7%
順位	—	—	—	—	—	—	—	—	24位	31位	27位	11位	28位	19位	38位	36位	8位	13位
受診者数	2,320,499	47,239	9,526	12,068	9,731	7,019	6,524	2,371	8,664	5,892	6,087	1,649	2,211	2,256	811	1,498	2,267	1,540
対象者数	13,914,896	179,877	38,066	44,518	39,209	24,044	23,515	10,525	34,115	26,080	24,942	5,139	9,267	8,380	4,406	7,763	6,206	5,014
区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
受診率	21.2%	23.8%	0.0%	22.2%	26.6%	29.9%	52.5%	41.1%	37.2%	38.2%	28.8%	35.1%	25.7%	21.2%	36.8%	24.9%	34.5%	41.4%
順位	33位	29位	—	32位	20位	15位	1位	3位	6位	5位	18位	9位	22位	34位	7位	26位	10位	2位
受診者数	495	113	0	254	552	545	114	990	620	452	811	899	545	430	850	393	277	1,151
対象者数	2,330	475	0	1,146	2,075	1,820	217	2,406	1,666	1,182	2,814	2,558	2,118	2,025	2,312	1,579	804	2,782
区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村						
受診率	29.0%	25.7%	25.4%	38.6%	0.0%	29.2%	23.8%	19.6%	19.0%	30.5%	31.1%	25.8%						
順位	17位	23位	25位	4位	—	16位	30位	35位	37位	14位	12位	21位						
受診者数	356	860	292	451	0	130	415	544	194	913	601	117						
対象者数	1,227	3,346	1,150	1,167	0	445	1,745	2,775	1,020	2,994	1,933	454						

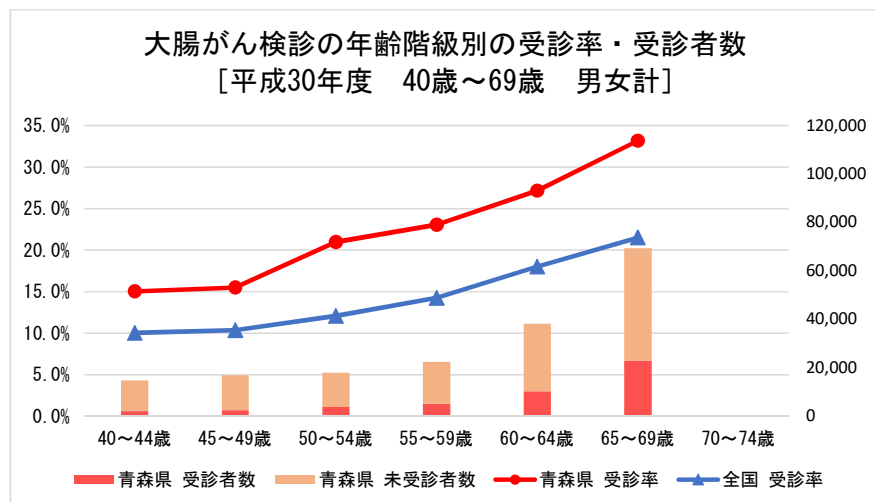
※受診率が0%の市町村は、対象者及び受診者が0であるか、対象者が未把握のものである。

(出典：H30年度地域保健・健康増進事業報告)

2. 大腸がん検診の受診者の状況

[自治体名：青森県]

検診受診者の年齢階級別の受診者数等により受診者の特性（有病率の高い年齢層に偏っていないか等）を確認する。



<大腸がん検診の年齢階級別の受診者数・受診率 [平成30年度 男女計] >

区分		40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計	40～69歳
青森県	対象者数	14,821	16,951	17,998	22,485	38,172	69,450				179,877	179,877
青森県	受診者数	2,230	2,626	3,779	5,189	10,369	23,046				47,239	47,239
青森県	受診率	15.0%	15.5%	21.0%	23.1%	27.2%	33.2%					26.3%
全国	対象者数	1,396,368	1,576,009	1,450,061	1,536,479	2,558,679	5,397,300				13,914,896	13,914,896
全国	受診者数	140,348	163,301	175,229	218,948	461,342	1,161,331				2,320,499	2,320,499
全国	受診率	10.1%	10.4%	12.1%	14.2%	18.0%	21.5%					16.7%

※受診者数はH30年度の受診者数である。

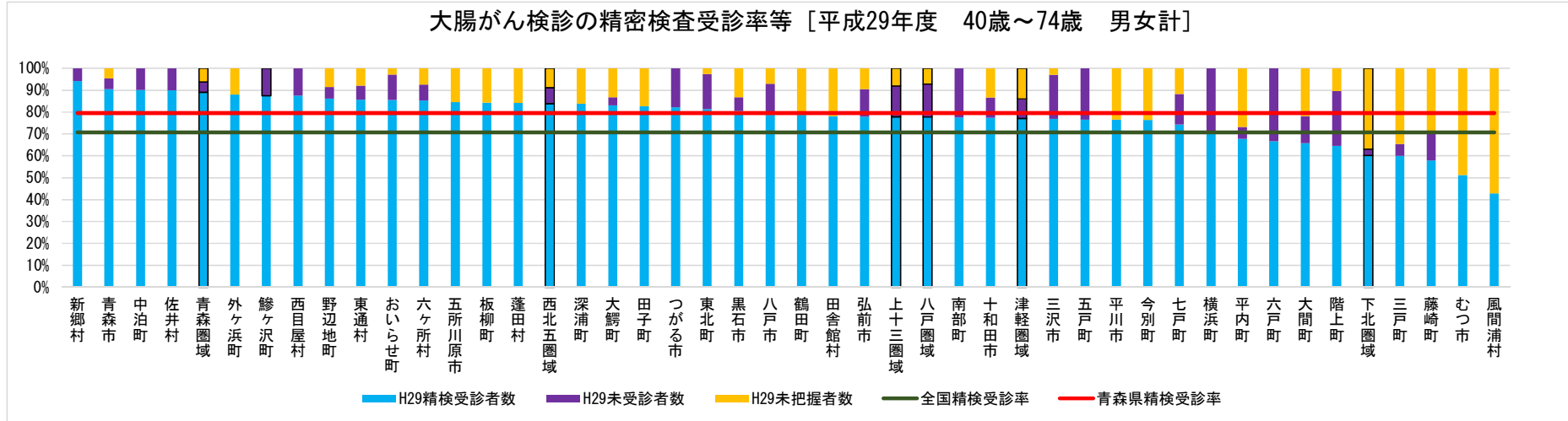
(出典：H30年度地域保健・健康増進事業報告)

平成29年度 大腸がん検診のプロセス指標

1. 大腸がん検診の精密検査受診率・未受診者率・未把握率

精密検査受診率と未受診率は、要精検者が実際に精密検査を受診したかを測る指標で、受診率が高いことが望ましい。

精検未把握率は、受診の有無や精検結果が適切に把握されたかを測る指標で、ゼロにすることが必要である。



<大腸がん検診の精密検査受診率等 [平成29年度 40歳～74歳 男女計] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
精検受診率	70.7%	79.6%	89.1%	77.1%	77.8%	83.9%	77.9%	60.2%	90.5%	77.9%	78.8%	80.6%	84.5%	77.4%	77.0%	51.2%	82.3%	76.5%
順位	—	—	—	—	—	—	—	—	2位	24位	21位	20位	12位	26位	27位	39位	18位	29位
精検受診者数	275,349	5,597	1,126	1,348	1,270	838	785	230	1,015	744	898	158	284	260	77	125	256	150
要精検者数	389,306	7,034	1,264	1,748	1,633	999	1,008	382	1,122	955	1,140	196	336	336	100	244	311	196
区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
精検受診率	67.9%	76.5%	84.2%	88.0%	87.5%	83.8%	87.5%	57.9%	83.1%	78.2%	84.3%	78.7%	90.1%	86.2%	74.3%	66.7%	71.2%	81.3%
順位	33位	30位	14位	5位	6位	15位	6位	38位	16位	23位	13位	22位	3位	8位	31位	34位	32位	19位
精検受診者数	38	13	16	44	77	83	14	84	69	43	86	74	64	81	101	40	42	126
要精検者数	56	17	19	50	88	99	16	145	83	55	102	94	71	94	136	60	59	155
区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村						
精検受診率	85.3%	85.6%	65.9%	85.7%	42.9%	90.0%	60.0%	76.6%	82.8%	77.6%	64.6%	94.1%						
順位	11位	10位	35位	9位	40位	4位	37位	28位	17位	25位	36位	1位						
精検受診者数	58	89	27	54	6	18	33	72	24	76	62	16						
要精検者数	68	104	41	63	14	20	55	94	29	98	96	17						

[精検受診率の計算方法について]

H29年度の精検受診者数÷H29年度の要精密検査者数=精検受診率

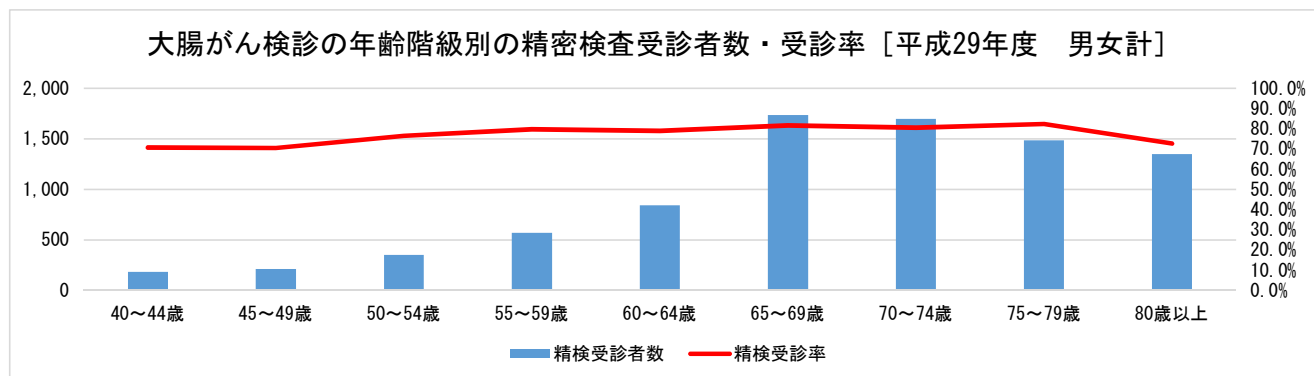
H29年度の未受診者数÷H29年度の要精密検査者数=未受診率

H29年度の未把握者数÷H29年度の要精密検査者数=未把握率

(出典：H30年度地域保健・健康増進事業報告)

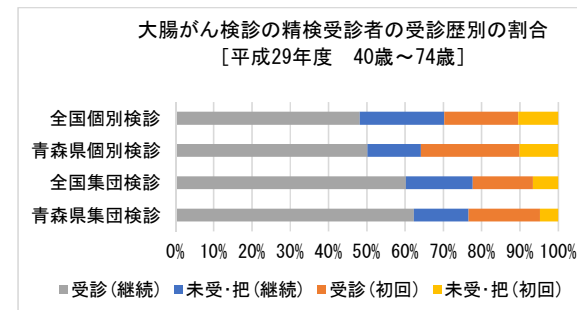
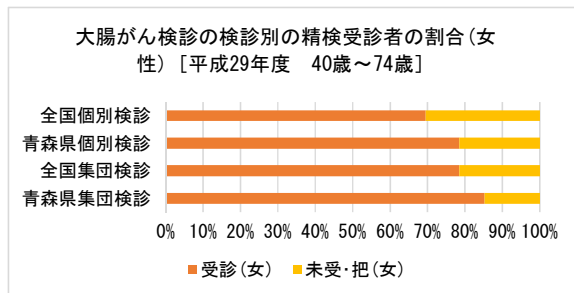
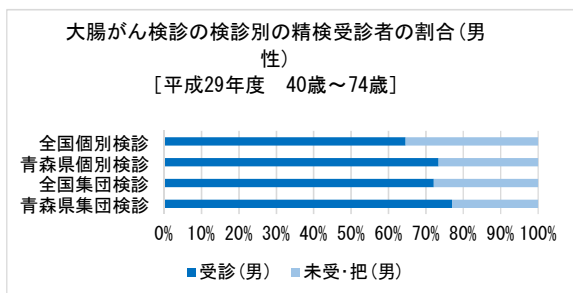
2. 大腸がん検診の精密検査受診者の内訳

精密検査受診者の年齢階級別の受診者数等により受診者の特性（有病率の高い性別・年齢層に偏っていないか、初回受診者は多いか等）を確認する。



<大腸がん検診の年齢階級別の精密検査受診者数・受診率 [平成29年度 男女計]>

区分	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計	40～74歳
青森県 精検受診者数	184	213	353	570	843	1,737	1,697	1,485	1,349	8,431	5,597
青森県 要精検者数	260	302	461	715	1,066	2,125	2,105	1,802	1,855	10,691	7,034
青森県 精検受診率	70.8%	70.5%	76.6%	79.7%	79.1%	81.7%	80.6%	82.4%	72.7%	78.9%	79.6%



<大腸がん検診の検診別・男女別の精検受診者数・割合 [平成29年度 40歳～74歳]>

区分	受診(男)	受診(女)	受診(合計)	未受・把(男)	未受・把(女)	未(合計)	受診(男)割合	未受・把(男)割合	受診(女)割合	未受・把(女)割合
青森県集団検診	2,187	2,054	4,241	652	354	1,006	77.0%	23.0%	85.3%	14.7%
全国集団検診	56,183	68,551	124,734	21,668	18,800	40,468	72.2%	27.8%	78.5%	21.5%
青森県個別検診	673	683	1,356	244	187	431	73.4%	26.6%	78.5%	21.5%
全国個別検診	67,388	83,227	150,615	36,977	36,512	73,489	64.6%	35.4%	69.5%	30.5%

<大腸がん検診の受診歴別の精検受診者数・割合 [平成29年度 40歳～74歳]>

区分	受診(継続)	未受・把(継続)	受診(初回)	未受・把(初回)
青森県集団検診	3,146	722	942	241
全国集団検診	93,182	27,080	24,339	10,241
青森県個別検診	873	243	448	176
全国個別検診	93,153	42,529	37,521	20,134

※初回・非初回別で計上できていない市区町村があるため
 他の集計の精検受診者数と異なる場合がある。

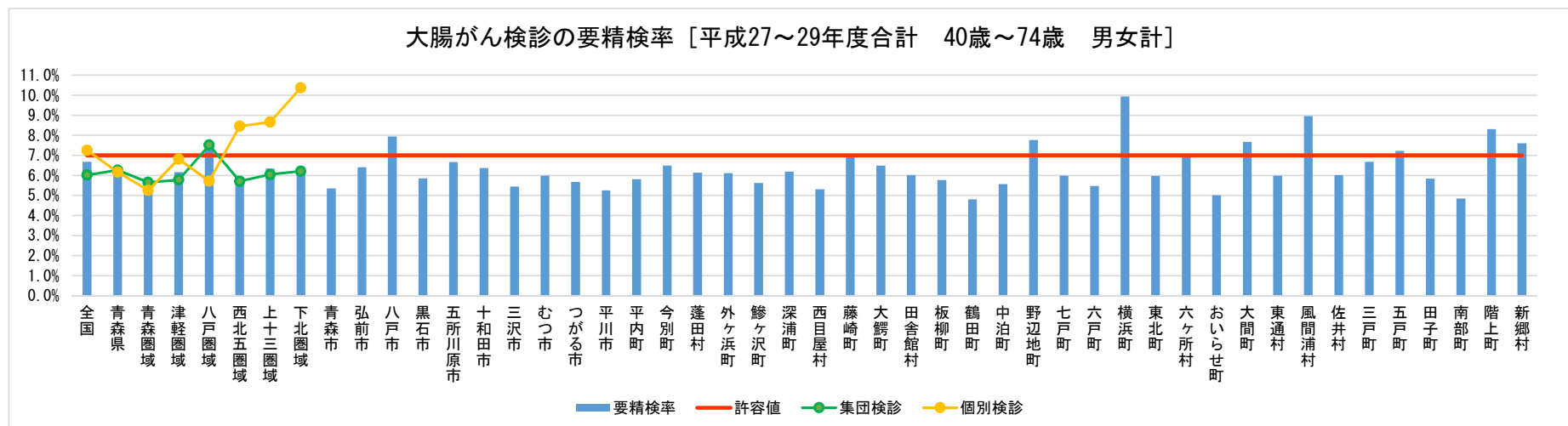
(出典：H30年度地域保健・健康増進事業報告)

3. 大腸がん検診の要精検率（参考値）

要精検率は、検診において、精密検査の対象者が適切に絞られているかを測る指標。対象集団に応じて適切な範囲があり、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となる。

受診者数が少ない場合はバラツキが大きくなるため、評価を行う場合には注意が必要である。

【大腸がん検診の要精検率の許容値=7.0%以下】



<大腸がん検診の要精検率 [平成27～29年度合計 40歳～74歳 男女計] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
要精検率	6.7%	6.2%	5.4%	6.2%	7.3%	5.9%	6.3%	6.2%	5.3%	6.4%	7.9%	5.8%	6.7%	6.4%	5.5%	6.0%	5.7%	5.3%
要精検者数	1,274,865	20,061	3,565	4,989	4,838	2,726	2,913	1,030	3,192	2,668	3,431	634	965	929	349	647	834	553
受診者数	19,070,932	321,716	65,916	80,770	66,442	46,127	45,975	16,486	59,726	41,593	43,228	10,843	14,457	14,590	6,402	10,813	14,699	10,504

区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜市	東北町
要精検率	5.8%	6.5%	6.1%	6.1%	5.6%	6.2%	5.3%	7.1%	6.5%	6.0%	5.8%	4.8%	5.6%	7.8%	6.0%	5.5%	9.9%	6.0%
要精検者数	159	47	48	119	195	243	43	407	240	169	275	286	203	275	396	153	150	451
受診者数	2,740	723	781	1,946	3,468	3,923	809	5,751	3,699	2,810	4,761	5,937	3,643	3,543	6,605	2,793	1,508	7,549

区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
要精検率	7.0%	5.0%	7.7%	6.0%	9.0%	6.0%	6.7%	7.2%	5.8%	4.8%	8.3%	7.6%
要精検者数	210	284	111	167	56	49	147	269	108	294	260	45
受診者数	2,985	5,659	1,448	2,786	625	814	2,198	3,719	1,850	6,070	3,126	592

【要精検率の計算方法について】

各年度の要精検者数÷各年度の受診者数=要精検率

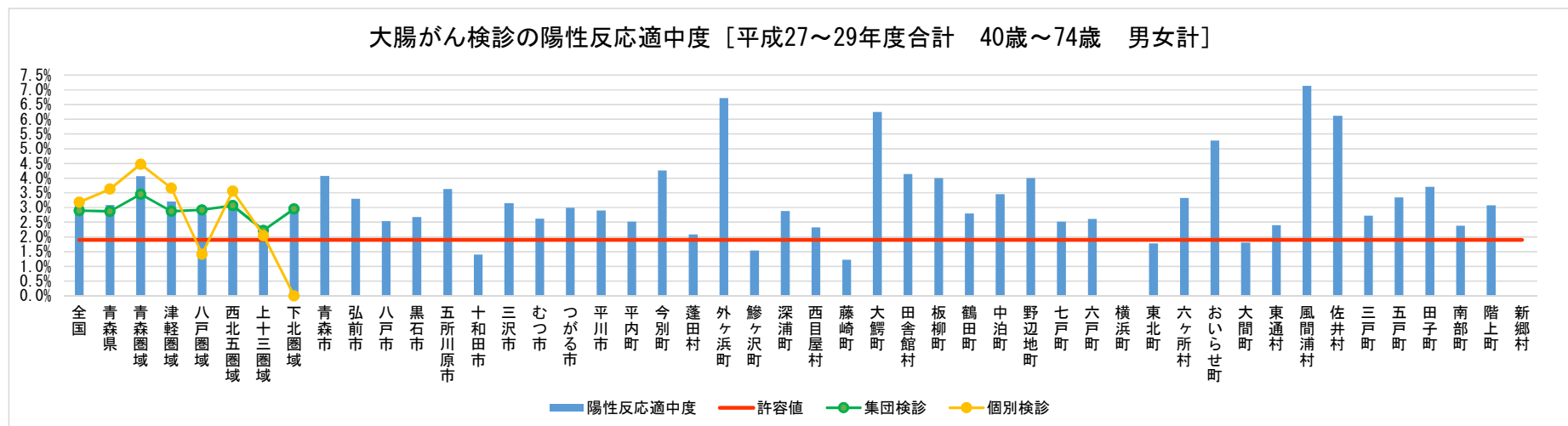
(出典：H28～H30年度地域保健・健康増進事業報告)

4. 大腸がん検診の陽性反応適中度（参考値）

陽性反応適中度は、その検診において、効率よくがんが発見されたかを測る指標。基本的に高いことが望ましいが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となる。

精検受診率が低い場合や受診者数が少ない場合はバラツキが大きくなるため、評価を行う場合には注意が必要である。

【大腸がん検診の陽性反応適中度の許容値=1.9%以上】



<大腸がん検診の陽性反応適中度 [平成27～29年度合計 40歳～74歳 男女計] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
陽性反応適中度	3.1%	3.1%	4.1%	3.2%	2.8%	3.1%	2.2%	2.9%	4.1%	3.3%	2.5%	2.7%	3.6%	1.4%	3.2%	2.6%	3.0%	2.9%
がんであった者	39,054	618	145	160	134	85	64	30	130	88	87	17	35	13	11	17	25	16
要精検者数	1,274,865	20,061	3,565	4,989	4,838	2,726	2,913	1,030	3,192	2,668	3,431	634	965	929	349	647	834	553

区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
陽性反応適中度	2.5%	4.3%	2.1%	6.7%	1.5%	2.9%	2.3%	1.2%	6.3%	4.1%	4.0%	2.8%	3.4%	4.0%	2.5%	2.6%	0.0%	1.8%
がんであった者	4	2	1	8	3	7	1	5	15	7	11	8	7	11	10	4	0	8
要精検者数	159	47	48	119	195	243	43	407	240	169	275	286	203	275	396	153	150	451

区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
陽性反応適中度	3.3%	5.3%	1.8%	2.4%	7.1%	6.1%	2.7%	3.3%	3.7%	2.4%	3.1%	0.0%
がんであった者	7	15	2	4	4	3	4	9	4	7	8	0
要精検者数	210	284	111	167	56	49	147	269	108	294	260	45

[陽性反応適中度の計算方法について]

各年度のがんであった者÷各年度の要精検者数=陽性反応適中度

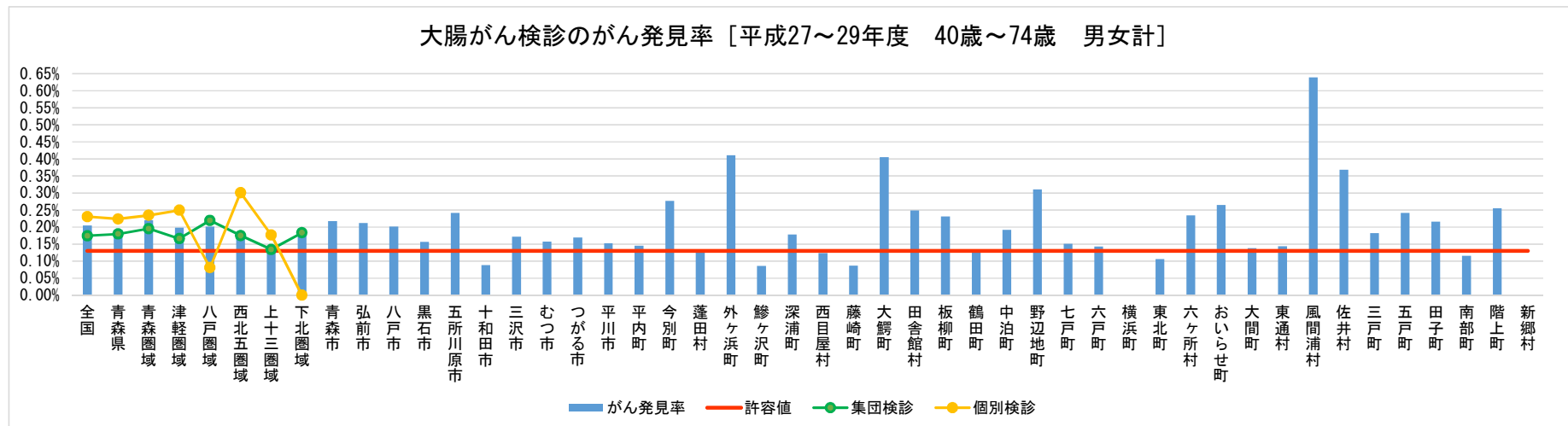
(出典：H28～H30年度地域保健・健康増進事業報告)

5. 大腸がん検診のがん発見率（参考値）

がん発見率は、その検診において、適正な頻度でがんを発見できたかを測る指標。基本的に高いことが望ましいが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となる。

精検受診率が低い場合や受診者数が少ない場合はバラツキが大きくなるため、評価を行う場合には注意が必要である。

【大腸がん検診のがん発見率の許容値=0.13%以上】



<大腸がん検診のがん発見率 [平成27～29年度 40歳～74歳 男女計] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
がん発見率	0.20%	0.19%	0.22%	0.20%	0.20%	0.18%	0.14%	0.18%	0.22%	0.21%	0.20%	0.16%	0.24%	0.09%	0.17%	0.16%	0.17%	0.15%
がんであった者	39,054	618	145	160	134	85	64	30	130	88	87	17	35	13	11	17	25	16
受診者数	19,070,932	321,716	65,916	80,770	66,442	46,127	45,975	16,486	59,726	41,593	43,228	10,843	14,457	14,590	6,402	10,813	14,699	10,504

区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
がん発見率	0.15%	0.28%	0.13%	0.41%	0.09%	0.18%	0.12%	0.09%	0.41%	0.25%	0.23%	0.13%	0.19%	0.31%	0.15%	0.14%	0.00%	0.11%
がんであった者	4	2	1	8	3	7	1	5	15	7	11	8	7	11	10	4	0	8
受診者数	2,740	723	781	1,946	3,468	3,923	809	5,751	3,699	2,810	4,761	5,937	3,643	3,543	6,605	2,793	1,508	7,549

区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
がん発見率	0.23%	0.27%	0.14%	0.14%	0.64%	0.37%	0.18%	0.24%	0.22%	0.12%	0.26%	0.00%
がんであった者	7	15	2	4	4	3	4	9	4	7	8	0
受診者数	2,985	5,659	1,448	2,786	625	814	2,198	3,719	1,850	6,070	3,126	592

[がん発見率の計算方法について]

各年度のがんであった者÷各年度の受診者数=がん発見率

(出典：H28～H30年度地域保健・健康増進事業報告)